

学校名 草加市立両新田中学校
所在地 草加市両新田西町368-1
電話 048-924-5051

1 本校の概要

開校：昭和54年（開校43年）
学校目標：「自ら学び 心豊かに たくましく」
学級数：16学級
（通常級14・特別支援学級2）
生徒数：474名

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・言語活動の充実による学習意欲の向上に係る取組
- ・特色ある読書活動の取組

(2) 実践の概要

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学期ごとの「多読賞」の授与
 - ・本校教職員による「おすすめ本」紹介カードの作成・掲示
 - ・学校司書による「新着本のお知らせ」の作成・掲示
- イ 言語活動の充実による学習意欲の向上に係る取組
- ・国語辞典の全学年フロア設置
 - ・公立高校入試に出題された作品の紹介・掲示

ウ 特色ある読書活動の取組

- ・図書委員による学校図書館内の「本の紹介ポップ」の作成・掲示。投票を行い、ポップ大賞を決定し、賞状を授与する。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 読書に対する意欲の向上
意欲は向上しており、火曜と木曜に行っている朝読書では集中して取り組んでいる。

イ 言語活動の充実など学習意欲向上に係る取組
図書館にあった辞典を各学年フロアに設置し、授業での利用がスムーズに行われた。また、入試で扱われた作品を紹介することで、2年生が来年の受験に対する意識を高めることができた。

ウ 特色ある読書活動の取組

図書委員が作成したポップを見て、実際に学校図書館で借りる様子が見受けられた。

(2) 課題

ア 新型コロナウイルス感染防止の観点から、図書館に入れる人数を、一度に20人までと限定しているため、利用できない日がある。今後は借りられる冊数を増やすなどして改善を図っていきたい。

イ 本校には生徒玄関に「良心伝（りょうしんでん）文庫」というコーナーが設けられているが、本自体が非常に古く、日焼けや痛みのあるものもある。今後は本を精選して、生徒が手に取りやすい文庫コーナーにしていく必要がある。



(3) おわりに

読書活動推進に関する取組を通じて、読書への興味が高まった。一方、読む本の質の向上や読書を通じた学習意欲の向上など、課題も見受けられる。今後も司書教諭や図書担当教員が学校司書と連携して読書推進にあたり、図書だよりや新着本の紹介などを通して、読書に対する意欲向上を目指していきたい。